マニュアル３：地震　　地震発生時の対応チャート

地震発生

⇩

緊急放送①
（教頭）
防御姿勢の指示

「緊急放送、緊急放送。地震です。児童の皆さんは、机の下にもぐって、揺れがおさまるのを待ってください。」

⇩

教室等	廊下等	調理室	理科室	体育館	校庭
・机の下にもぐる。 ・体を小さくして机の脚を抑える。	・近くの教室の机の下にもぐる。 ・窓、蛍光灯の下から早く離れる。	・火を消す。 ・椅子等で頭を守ってしゃがむ。	・火を消す。 ・椅子等で頭を守ってしゃがむ。	・腰を下ろして中央に集まる。	・腰を下ろして中央に集まる。

避難口（出入口・窓）を開ける

⇩

○状況の把握（被害状況の確認・火災発生）
○避難経路の決定

①登録された携帯へメール配信
②防災無線
③スマイルＦＭ（76.7MHz）
④学校ホームページ
⑤災害用伝言ダイヤル（１７１）

揺れが収まり、落ち着いたら

緊急放送②
（教頭）
全校児童の避難指示
教職員の初動体制

「揺れはおさまりましたが、念のため校庭に避難します。先生の指示に従ってください。」

本部・救護所設置
・情報収集
・応急措置

児童の避難誘導（第２次避難）
（担任等）
・非常口の確保
・児童の状況把握
・探索班による探索

書類搬出
（書類搬出班）
・非常持出物品の搬出
・管理搬出物品の盗難防止

第一避難場所
（校庭投てき板付近）
・避難児童人員確認
・避難状況報告
（担任→学年主任→教頭→校長）
被害状況点検

負傷児童あり → **児童の救護**

未避難児童あり → **児童の探索**

安全 → **教室に誘導**
（震度４以下）

危険 → **校庭に待機**
（または体育館）
（震度５弱以上）
・引き取り情報発信

液状化による校舎・体育館の倒壊の際は、一小へ避難し、引き取り及び保護を行う。

避難所開設
○児童引き取り（引き取りカード）
○待機児童のケア
○飲料水、食事、衣料品等の確保